

第11次静岡市交通安全計画（中間案）に関する パブリックコメントの実施結果について

第11次静岡市交通安全計画（中間案）に対するご意見を広く募集するため、パブリックコメントを実施しました。

1 意見募集期間 令和3年8月2日（月）から令和3年9月1日（水）まで

2 意見募集方法 郵送、FAX、生活安心安全課への持参又は市ホームページからの電子申請

3 募集結果 (1) 意見提出者 4人
(2) 意見数 4件

4 意見提出者の属性

○居住地 (人)

市内	市外(県内)	市外(県外)
4	0	0

○職業 (人)

会社員	公務員	自営業	専業主婦(夫)	学生	パート・アルバイト	その他
0	3	1	0	0	0	0

○性別 (人)

男性	女性	その他	回答しない
1	3	0	0

○年齢 (人)

19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	不明
0	2	1	1	0	0	0	0

5 計画案への反映状況

A：計画に反映するもの	0 件
B：計画に盛り込み済みのもの	0 件
C：計画には反映しないが、今後の取組の参考とするもの	4 件
D：その後の御意見	0 件

「第11次静岡市交通安全計画（中間案）」に寄せられた市民意見と意見に対する市の考え方

意見募集期間：8月2日（月）～9月1日（水）

件数：4人4件（内、回答したもの4人4件）

No.	項目	意見	回答（静岡市の考え方）
1	全体	高齢者・自転車事故について引き続き、各件数を減らすことを目標とすることはわかったが、いかにして件数を下げていくかの施策が見えない部分がある。 件数削減に向け具体的に対策を講じてほしい。	本計画は本市陸上交通の安全に関する施策の大綱を定めたものです。具体的な対策については、本計画に基づき、関係機関・関係局において相互に連携して進めてまいります。
2	第11次静岡市交通安全計画について	新規で追加された事項についても、現在の情勢に合わせた対応で素晴らしく思う。新型コロナウイルスの影響もあり、外出規制が行われる中での交通安全計画でイレギュラーな点もあると思うが、詳細な部分まで確認し作成してほしい。	コロナ禍における交通事故の発生状況については、本計画の期間を通じ注視し、必要な対策について、関係機関・関係局において臨機な対応に取り組んでまいります。
3	高齢者の交通安全	自動車を運転しなければ生活できない高齢者への対応が必要だと思います。 安全運転サポート車やMaaSの推進など、局を連携して周知し、普及につながるといいと思います。	高齢者が運転する場合の安全運転を支えるため、体験型の交通安全教室の開催や、運転支援機能等の技術について普及してまいります。 また、高齢者の移動手段の確保・充実に向け、高齢者の日常生活を支える施策として関係機関・関係局が連携し取り組んでまいります。
4	交通社会を構成する三要素	人のミスを補うような技術や、ミスを起こしにくい優しい道路環境がより普及することで、事故の削減につながると良いと思う。	ヒューマンエラーの防止を図るためのASV等の先進技術の導入や普及、また、人優先の道路環境の整備等について本計画に盛り込まれておりますので、実現に向け関係機関・関係局と連携し取り組んでまいります。